

令和6年度 第62回 神奈川県高等学校総合体育大会 2次要項

参加校：106校 参加人数：828名（男子506名、女子322名） 会場：横浜国際プールメインプール

1 全体スケジュール ◆開会式 21日(金) 13:25～ 閉会式 23日(日) 17:10～

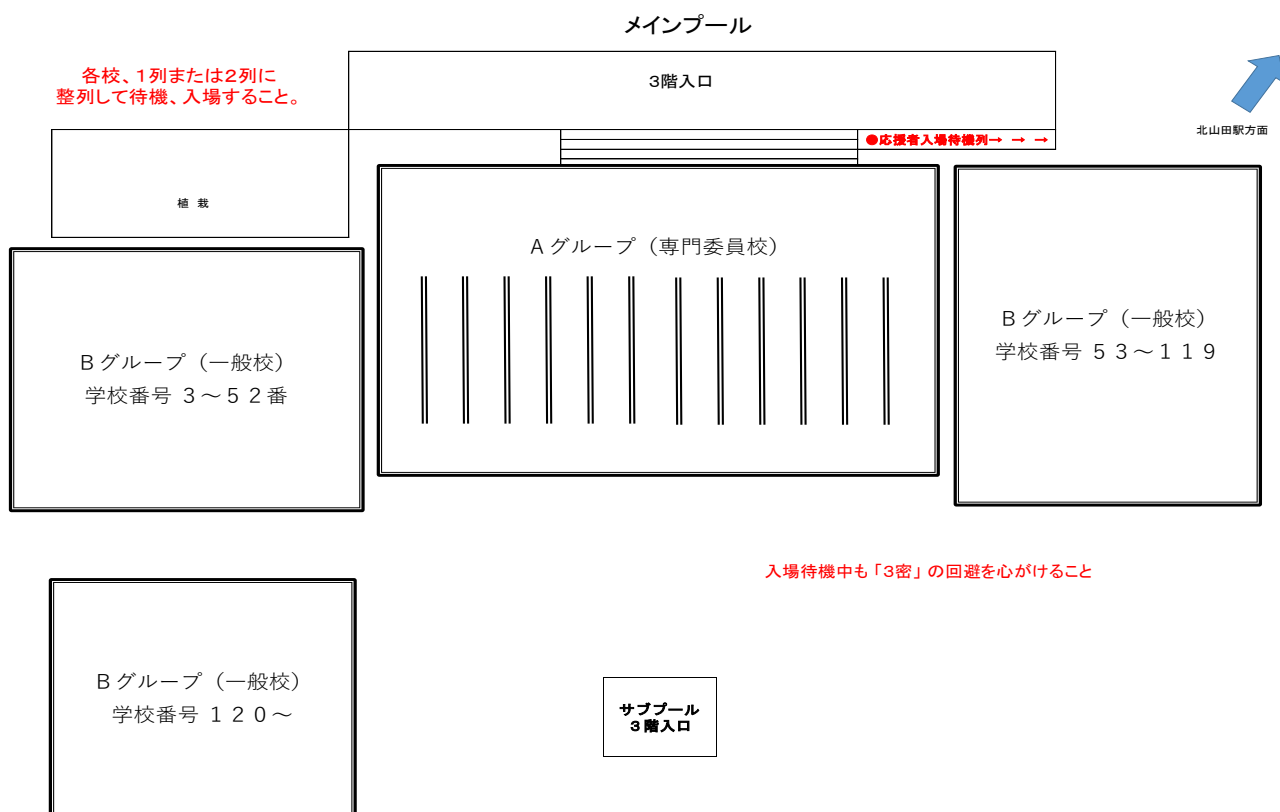
| 期 日 | | 開場 時間 | ウォーミングアップ | 予選競技 | | 決勝競技 | | 退館 時間 |
|-----|----------|----------|-------------|-------|-------|-------|-------|----------|
| | | | | 競技開始 | 終了予定 | 競技開始 | 終了予定 | |
| 1日目 | 6月21日(金) | 12:00 | 12:10～13:20 | 13:50 | 16:33 | 17:00 | 18:32 | 19:00 |
| 2日目 | 6月22日(土) | 7:30 | 7:40～9:05 | 9:20 | 13:05 | 13:20 | 17:07 | 17:40 |
| 3日目 | 6月23日(日) | 7:30 | 7:40～9:05 | 9:20 | 13:42 | 14:10 | 16:47 | 18:00 |

2 入場について（A⇒Bグループの順に入場）*Aグループ…専門委員校 Bグループ…一般校

◎Aグループの学校

◎Bグループの入場順番（学校番号）

1日目 3番～ 、 2日目 53番～ 、 3日目 120番～



3 ウォーミングアップについて

- (1) 入水の際は足から入水すること。（ダッシュレーン以外の飛び込みは事故防止のため禁止する）
- (2) スイムパドル、コード類の使用は禁止とする。
- (3) 使用レーンはペースレーンとダッシュレーンを除き男女別とする。全日共通(女子2-4レーン、男子5-9レーン)
- (4) 1レーンはペースレーンとする。（自由形のスイムのみ可とする）
- (5) 10レーンは常時ダッシュレーンとする。（ターンサイド側から）
- (6) 公式スタート練習は1日目 12:45から、2・3日目 8:30から、いずれも4～7レーンで実施する。

4 会場の使用について P.4『1階会場図』を参照すること

- (1) 館内の移動は内履き(サンダル可、素足不可)とする(入場後にスタンド席にて履き替えを行う)
- (2) 館内では学校ごとに指定された座席を使用すること。尚、敷物類を使用しての場所取りは禁止とする。
- (3) 更衣室は更衣のみの利用とし、ロッカーの使用、荷物の放置は禁止とする。
- (4) 招集所はメインプール西側別室に設置する。
- (5) 男女別に荷物置き場を設置する。(指定された場所以外に荷物を放置しないこと)
- (6) ストレッチスペースは以下の場所に設置する。(マット類は各自で準備すること)
　　< ①メインプール西側プールサイド ②東西2階フロア ③3階スタンド上通路(ダイビングプール側) >
- (7) ストレッチスペースでは以下の行為を禁止する。
　　< ①長時間の独占使用 ②食事行為 ③複数での使用 ④同一校の連続使用 ⑤シート・毛布類の使用 >
- (8) 館内すべてのコンセントの使用を禁止する。
- (9) ゴミ箱の設置はありません。ゴミは各自ですべて持ち帰ること。

5 プールの使用について

- (1) メインプール
 - ①水温は27.5度、水深は2.5mに設定する。
 - ②10レーンは常時ダッシュレーンとする。(状況により4, 5レーンよりスタートサイドに増設する)
 - ③ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- (2) ダイビングプール(終日使用可)
 - ①水温は27.5度、水深は5.0mに設定する。
 - ②飛び込み、潜行は禁止する。

6 競技について

- (1) 本競技会は、2024年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、予選・決勝ともに10レーンで行う。予選班組みは単純方式で行う。
- (3) 男子1500m自由形・女子800m自由形はタイムレース決勝とする。
- (4) 決勝は、予選の結果、上位10名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。補欠は2名(チーム)とする。
- (5) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選で優先順位を決定する。(最終組終了後すぐ)
- (6) 招集は競技開始の10分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (7) 予選競技を棄権する場合は所定の棄権用紙に記入し、各予選競技開始1時間前までに招集所に届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に審判長の許可を得ること。
- (8) リレーオーダーは所定のオーダー用紙に記入し、各リレー開始時刻1時間前までに招集所に提出すること。
- (9) リレーの引き継ぎ判定はPT8000により行う。
- (10) スタート台はバックプレート付きスタート台を使用し、背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。バックストロークレッジを使用しない場合は折返し監察員の競技役員にその旨を伝えること。
- (11) レース後の退水は、競技役員の手指示に従い横退水とする。ただし、50m自由形とリレー種目は自レーン退水とする。
- (12) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (13) 水着及び身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合はテーピング許可願いを審判長に提出し許可を得ること。
- (14) 選手紹介は、以下の通り実施する。
 - ①予選競技は各レーンでの紹介とする。ただし、50m自由形予選は組のみの紹介とする。
 - ②タイム決勝種目については各レーンでの紹介とし、最終組はゲート入場での紹介とする。
 - ③決勝競技はゲート入場での紹介とする。
 - ④リレー種目のチーム紹介については、予選競技は学校名のみの紹介とし、決勝競技はゲート入場での学校名とオーダーを紹介する。

- (15) 本大会は報道関係者が取材に入りますので以下の点にご注意ください。(「PRESS」ビブス着用)
- ①取材可能エリアはミックスゾーンのみとなります。それ以外の場所での取材は禁止しています。
 - ②予選競技時は賞典係に声をかけられた選手のみミックスゾーンにて取材を受けてください。
 - ③決勝競技終了後はミックスゾーン側からの退場となります。取材の依頼があった場合に対応してください。
 - ④出場レースが連続する場合はその旨を先方に伝えて時間を変更して対応してください。

7 表彰について

- (1) 各決勝・タイム決勝男子種目のあとに表彰を行う(1位から3位)。
- (2) 各種目1位から8位に賞状を授与する。受け渡しは顧問を通じて1階の競技役員受付前にて行う。
- (3) 学校対抗については閉会式において表彰を行う。
- (4) 男女優勝校に優勝杯と賞状を男女2位から8位までに賞状を授与する。
- (5) 閉会式において優秀選手賞(男女別)を発表し表彰を行う。選考基準はWorld Aquaticsポイントとする。

8 事務連絡

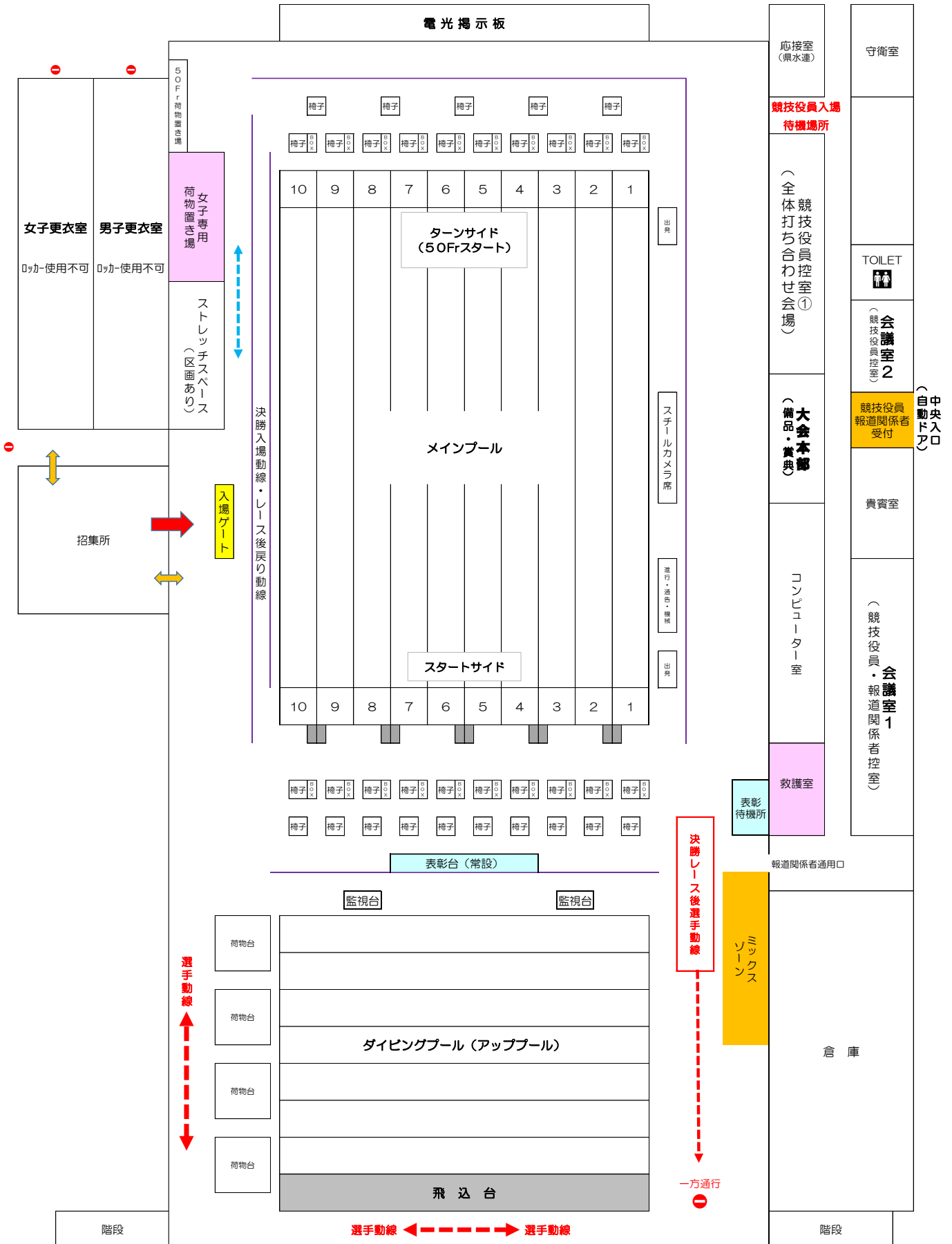
- (1) プログラムは各校に1部、競技役員に1部ずつ学校受付時に配付する。3階受付にて販売も行う。事前予約分は学校受付時に販売する。
- (2) 競技結果、速報は3階公式掲示板に掲示する。スイムレコードどっとコム『超速』も利用する。
- (3) 棄権届、リレーのオーダー用紙等は専門部ホームページより各校で印刷して使用すること。
- (4) プログラムの訂正およびミスプリントはウォーミングアップ中に招集所に申し出ること。
- (5) 1、2日目の競技終了後に各学校の備品を1階「会議室1」に保管できる。搬入は最終競技終了後から閉館時間までとする。搬出は7:00~7:15のみとし1階駐車場側中央入口(自動ドア)からの出入りのみとする。ただし、顧問の付き添いがなければ搬入も搬出も認めない。
- (6) 撮影許可証は使用しない。撮影した写真や動画のデータ管理、取り扱いは各校で十分注意すること。
- (7) 忘れ物は3階受付にて展示する。(最終日に処分する)
- (8) 報道機関(新聞社・テレビ局)の取材が入る予定です。

9 その他

- (1) 声出し応援等(メガホン可)は自席からとする。
- (2) 競技終了後は速やかに退館し、寄り道などをせず帰宅すること。
- (3) **駐車場・送迎について**(トラブルの原因となり得ますので**関係者への周知・徹底をお願いします**)
 - ①保護者が生徒の送迎を行う場合は地下駐車場を使用して乗降すること。(20分間は無料)
 - ②路線バス及び近隣住民への配慮から周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止とする。
 - ③応援で来場する保護者、卒業生の駐車場使用はご遠慮ください。
- (4) 保護者、卒業生、コーチ、大学関係者の入場を可とする。
保護者、卒業生は各学校の指定された座席内を使用する。競技会手引書の最終ページにある「関係者入場許可証」は各校顧問の責任の下、使用して下さい。コーチ、大学関係者は3階受付において受付手続きを行ってください。
- (5) 本大会は動画等の配信は行いません。

以上

【1階 会場図】



引率教員・競技役員 連絡

1. 当日の予定

- (1) 専門委員集合 1日目 9:00 / 2・3日目 6:45 ※入場は守衛室横入口
- (2) 引率競技役員集合 1日目 12:00 / 2・3日目 7:30 ※入場は3階入口(生徒引率入場)
- (3) 主任会議 1日目 12:30 / 2・3日目 8:15 ※大会本部(役員室D)
- (4) 全体打ち合わせ 1日目 12:45 (1日目のみ実施) ※競技役員控室(役員室A～C)
- (5) パート別打ち合わせ 1日目 全体打ち合わせ後 / 2・3日目 8:40

| パート業務 | 場所 | パート業務 | 場所 |
|--------|--------------|-------------|------------|
| 泳法審判員 | 役員室前プールサイド | 賞典 | 会議室2 |
| 出発合図員 | 出発台付近 | コンピューター兼記録員 | コンピューター室 |
| 折返監察員 | 電光掲示板側プールサイド | 機械操作員 | PT機械審判席付近 |
| 計時員 | 同上 | 場内指令員 | 3階出入口 |
| 通告員兼音響 | 通告席付近 | 受付 | 3階受付 |
| 招集員 | 招集所 | 救護 | 救護室前プールサイド |

- (6) 競技役員入退場 各日の競技開始前に入場、最終競技終了後に退場を行います。
 入場後は審判長・出発合図員の紹介後、審判長の合図で着席
 退場は音楽で椅子から立ちあがり、通告の言葉で動き始めとなります。
- (7) 終礼 各日の競技終了後すぐに反省点、顧問連絡等を行います。(プールサイド)

2. 事務連絡

- (1) 駐車場は地上の『風の回廊』を利用してください。入場時に駐車料金¥1,600を担当係に支払い、駐車証を受け取り、ダッシュボードに提示してください。入場時間 1日目11:00～11:50 2・3日目6:30～7:20
- (2) プログラムは受付時に競技役員用1冊、生徒用1冊を配布、予約分を販売(¥500)します。(1階受付)
- (3) 控え場所は「役員室A～C」及び「会議室1・2・3」となります。(貴重品の管理は各自でお願いします)
- (4) 競技役員の指定ポロシャツが必要な部署の方は着用をお願いいたします。ポロシャツをお持ちでない場合は1階受付にて貸出しいたします。
- (5) 3日間で競技役員の先生が交代する場合のプログラムの引き継ぎ用に1階受付前に長机を用意します。当日の競技終了後、プログラムに学校名を記入し長机をご利用ください。
- (6) 競技中の業務連絡は通告及び1階受付のホワイトボードで連絡をしますので適宜ご確認ください。
- (7) 競技役員の昼食(2,3日目)は1階受付で配付します。(時間は当日に業務連絡致します)
- (8) 生徒引率のない競技役員の先生の旅費は、1階競技役員受付でお支払いします。

3. 競技役員の業務(※業務詳細はパート別打ち合わせにて各主任より説明があります、不明な点は各主任にご確認ください)

| 役職 | 任務 |
|-------|---|
| 競技進行 | 競技の進行表の作成、各競技役員との連絡調整、競技が予定通りに進行するように調整する。 |
| 審判長 | ※競技規則第2条1に従う。 本連盟の競泳競技規則を完全に施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。 |
| 出発合図員 | (1) 審判長から競技開始の合図を受けて競技者を公正に出発させるまで、競技者を完全に掌握する。 (2) 競技者が故意に出発の準備を遅らせたり、スタートの際の不行跡に対して指示に従わなかった場合は、審判長に報告する。ただし、そのような行為に対する失格の決定は審判長が行う。 (3) 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する。 |

| | |
|------------------------|---|
| 泳 法 審 判 員 | <p>※配置…泳法①審判長対面スタート側、泳法②審判長側スタート側、泳法③②の隣、泳法④①の隣</p> <p>(1) 泳者が競技規則に従っているか観察する。</p> <p>(2) 折返監察員を補助するために折り返し動作及びゴールタッチを監察する。</p> <p>(3) 泳法違反を観察した際は、即座にトランシーバーで審判長に報告する。</p> <p>報告方法 ①自分の配置、氏名「泳法○番、●●です」 ②違反の内容を伝える「○レーン、○m地点～○m地点において●●の違反があった」</p> |
| 折返監察員 | <p>(1) 競技におけるスタート、折り返し動作、15m以内泳法の観察及びゴールタッチの観察</p> <p>(2) 違反を発見した場合は主任に手を挙げて知らせ報告する。</p> |
| 計 時 員 | 計時用グリップを使用して、途中時間及びゴールタッチの時間を計測する。 |
| 通 告 員 | <p>(1) 競技会の運営および競技に関わる全ての通告を行う。事前に作成した原稿により通告することを原則とする。</p> <p>(2) 大会運営（開・閉会式、表彰式等）に関する通告は、実行委員会の指示により行う。ただし、緊急を要する場合はその限りではない。</p> <p>(3) 通告に関わる機器が、常に正常に機能するように調整する責任を負う。</p> |
| 招 集 員 | <p>※競技者の点呼、宣伝・広告の規則違反、競技者の不在を審判長に報告する。</p> <p>(1) 棄権を受け付ける。</p> <p>(2) リレーオーダーを受け付ける。</p> <p>(3) 招集所に集まった各競技者が商業ロゴマーク等についての取り扱い規定に違反していないか、水着・衣服・持ち物を観察により点検し確認する。違反がある場合は審判長に報告する。</p> <p>(4) 競技者の集合時間、リレーオーダーの提出時間に遅れた競技者（チーム）については審判長に報告する。</p> <p>(5) 選手入場のタイミング指示を行う。</p> <p>(6) 水着のFINAマークの確認を行う。</p> |
| 賞 典 | <p>(1) 賞状、優勝杯の準備・作成及び入賞者校へ配布準備をする。</p> <p>(2) 各種目3位入賞者の表彰を運営する。（賞状のレプリカを準備）</p> <p>(3) 開会式・閉会式を運営する。</p> |
| コンピュータ 操 作 兼 記録員 | <p>※競技会用リザルトシステムならびに電光表示板を使用する競技会において設置され、次の任務にあたる。</p> <p>(1) 競技進行に合わせて、競技種目（プログラム番号、性別、区分、距離、泳法）、日本記録、大会記録等の参考記録と共に、スタートリストを電光表示する。</p> <p>(2) 全自動装置により入力された競技結果、または手動計時された結果を入力し、電光表示する。</p> <p>(3) 組別競技結果あるいは種目別競技結果を作成し、機械審判または記録主任に報告する。</p> <p><記録員>①競技会の記録事務(記録の収集・確認・原本作成)を行う。 ②新記録の確認と申請をする。 ③競技中に失格が発生した場合は、その審判用紙の監察者及び審判長の署名を確認して保管する。 ④今回は記録の報告(速報の掲示・配布)を行う。</p> |
| 機械操作員 | <p>(1) 装置を正常に作動させるように操作する。</p> <p>(2) 装置の正常作動を監視するとともに、装置によって得られた記録を記録主任を経て審判長に報告する。</p> |
| 場内指令員 | <p>(1) 観客席・練習会場・サブプール・ストレッチスペース・更衣室等を巡回し、安全確保や情報入手に努める。</p> <p>(2) 盗難対策として荷物置場の監視を行う。</p> <p>(3) サブプール監視（飛び込み等の危険行為の防止等）</p> <p>(4) 3階の入口の入退場管理</p> |
| 受 付 | <p>3F (1) プログラムの販売 (2) 忘れ物の管理</p> <p>1F (1) 学校受付・競技役員受付 (2) 報道関係者受付 (3) 競技役員手帳の確認・管理</p> |
| 救 護 | <p>(1) 競技者をはじめ、競技会に参加する全ての者の不測の傷病発生に対し、応急措置を行う。</p> <p>(2) 応急措置ですまされないと判断したときは、最寄りの医院・病院への移送の手配を行う。</p> <p>(3) 措置した内容については記録し、大会総務に報告する。</p> |

※本大会は公認大会です。競技役員の業務時間中は担当業務に専念してください。